

公益財団法人 福岡アジア都市研究所 都市政策資料室

URC資料室だより NO. 111

平成 30 年1・2 月合併号

福岡アジア都市研究所は、
福岡市を中心に産学官が協力して
設立した研究機関です

〒810-0001

福岡市中央区天神 1-10-1 福岡市役所北別館 6 階

TEL : 092-733-5707 FAX : 092-733-5680

e-mail : library@urc.or.jp

タイトルバック：琴性根氏（釜山発展研究院）撮影

◆はじめに 新年のごあいさつ 理事長 安浦寛人

皆様、あけましておめでとうございます。新しい年を迎えてお慶びを申し上げますとともに、ご挨拶申し上げます。

新年の始まりにあたり、今年がどのような一年になったらよいか、あるいは、どのようにしたいかなどと、親しい方々と夢や抱負を語り合ったり、あるいは、ひとり決意を深く胸に刻んだり、「一年の計」を立てられた方も多くいらっしゃるのではないのでしょうか。

さて、当研究所の設立主体である福岡市では、新年早々市長自ら、今年は「一人一花」運動を進め、おもてなしと豊かな心を育むまちとすることを表明されました。これまで他地域での花壇やフラワーポット整備事業などの同様の施策でも課題となっていた持続可能な維持管理を含め、市民、企業、行政がそれぞれの役割分担のもとで一丸となって取組みを進めていくことが提唱されており、今後、福岡のまちが花と緑にあふれるまちになることが期待されます。

また、日本が抱える社会的課題のひとつとして少子高齢化・人口減少問題にも多くの関心が寄せられており、人生100年時代のこれまでにない考え方による人生戦略を紹介したリンダ・グラットンらの著書『ライフシ

フト』がベストセラーとなりました。福岡市でも「福岡100」として、誰もが100歳まで健康で自分らしく生き続けられる持続可能な社会システムの構築を実現する100のアクションを実施することが表明されています。当研究所では、昨年、このテーマで都市セミナーを開催するとともに、本年度の総合研究で調査研究を進めているところです。この問題については、高齢者が健康で自分らしく生き続けられることと同様に、次世代を担う若者が夢を持ち続けながら活躍できる社会を永続的に作り上げていくことが重要ではないかと感じています。

「一人一花」運動や少子高齢化・人口減少問題を始め、多くの施策や事業に共通した課題として「持続可能な社会システムの構築」に向けた対応が迫られており、当研究所においても、その実現の一助となるよう、様々な事業を通じて社会的課題への対応に努めてまいりたいと考えておりますので、皆様のより一層のご理解とご支援を賜りますようどうぞよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、皆様にとって、本年が健康で幸多い一年でありますことを祈念申し上げます。

◆資料室ニュース

①第4回ナレッジコミュニティ：「福岡の多文化共創社会を考える

—地域と外国人留学生が Win-Win の関係になるために— を開催します！

都市政策資料室では、平成30年2月28日水曜日午後4時から5時半までURC 会議室を会場に、標記のナレッジコミュニティを開催します。

福岡市に住んでいる外国人の数は、平成29年11月末現在3万5千人を超えました。このような外国人人口の増

加の背景には、福岡市の住みやすさと多様な教育機関を求めて訪れる外国人留学生の増加があります。同年の福岡市の外国人10人のうち3人は市内の大学、専門学校などの教育機関に在籍している留学生であり、今後

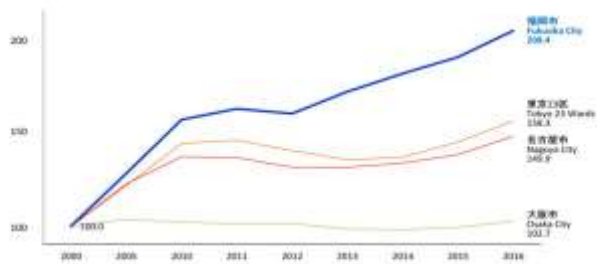
もその数は増加すると思われます。
そのような状況を踏まえ、今回のナレッジコミュニティでは「多文化共生」をさらに押し進めた「多文化共創」を提案し、地域と外国人留学生がWin-Winの関係を構築するためにはどうすればよいのかについて、関連データで詳しく紹介した後、ご参加の皆さまと議論を深めたいと思います。

皆様のご参加を心からお待ちしております。

※「多文化共創」は多文化の人々の協働により、地域に社会的・経済的な価値を創出するという概念であり、例えば、元留学生の就労や起業は、地域に経済的価値をもたらす、また、多様な国からの留学生との交流は地域の人々に多文化の人々と生きる知恵という社会的価値を生み出しています。

(山崎三枝 司書)

図2 外国人人口の伸び率4都市比較(2000年を100とした指数)
Fig. 2 Comparison of Increasing Rate of Foreign Population (the figure in 2000 indexed as 100)



Source: 福岡市「住居基本台帳」(2018年11月末現在外国人登録簿) Fukuoka City "Basic Residents Register"
東京都「東京都市統計」外国人人口(昭和54年から時系列データ) Tokyo Metropolitan "Statistics on Foreign Population"
名古屋市「外国人住民統計」Nagoya City "Statistics on Foreign Population"
大阪市「住居基本台帳」外国人人口 Osaka City "Basic Residents Register"

グラフ出典：Fukuoka Growth 2017-2018: 005. 外国人材が活躍できるまち、福岡/柳 基憲 研究主査執筆

②第3回ナレッジコミュニティ：「福岡的未來の賃貸暮らしの可能性 ーライフステージに応じた新しい住まい方を考えるー」を開催しました！



平成29年12月7日木曜日、標記ナレッジコミュニティを清川にある「新高砂マンション」1F「清川ロータリープレイス」において

開催いたしました。

講演の前には、現在大人気物件となった「新高砂マンション」のリノベーション事例を見学させていただきました。

講演では「ライフステージに応じた新しい住まい方」を吉原さんからご提案いただき、新しい住まい方のケーススタディを吉浦隆紀さんから報告していただきました。



お二人とも、それぞれお父様から受け継いだ不動産経営を知恵と工夫で、さらに発展させていらっしゃる様子を見て

場の皆さまは興味深く聞き入っていらっしゃいました。

後半は吉良幸生さんをモデレーターに参加者が5つのグループに分かれ、互いにお気に入りの場所を紹介したり、楽しいまち、住みたい街には何が欲しいか等について語り合っていたいただき、付箋に書いて福岡市の地図に貼っていただきました。

見学会から始まり、講演、グループワークも内容が盛りだくさんで時間が足りない中、吉良さんは全体を上手くまとめてくださり、会場はたくさんの笑顔で溢れていました。

皆様に書いていただいた付箋は、地図とともに資料室入り口のスペースで展示しています。ご興味のある方は、是非ご覧ください。

ご参加の皆様、講師の皆様にご心から御礼申し上げます。

写真：URC 撮影(山崎三枝 司書)



③都市政策資料室 蔵書点検のため閉室について（お礼）

11月27日月曜日から12月1日金曜日まで閉室し、雑誌を対象とした蔵書点検を行いました。

閉室期間中は、ご利用になれずご迷惑をおかけいたしました。ご協力のおかげで、より正確な所蔵情報を提供できるようになりましたので御礼申し上げます。

◆URCニュース

①おめでとう～柳基憲研究主査「論文アワード2017」で優秀賞受賞～

当研究所の柳研究主査が執筆した「福岡のネパール人留学生の実態と支援方策に関する調査研究 - 多文化共生の観点から -」の報告論文が全国の地域シンクタンク 58 機関によって構成されている地方シンクタンク協議会主催の「論文アワード2017（テーマ：地方創生）」において「優秀賞」を受賞しました。今回、総務大臣賞、優秀賞とも、1論文が選ばれるなか、惜しくも総務大臣賞は逃しましたが、柳研究主査は2014年と2016年に次ぐ3回目の優秀賞受賞という快挙を成し遂げました。表彰式は、11月17日に京都大学において開催の「第30回地方シンクタンクフォーラム」内にて、青柳一郎内閣府地方創生推進事務局審議官（内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局次長）、地方シンクタンク協議会の金井萬造代表幹事など関係者多数出席の中で行われました。

公益財団法人 NIRA 総合研究開発機構の神田玲子理事・研究調査部長による講評では、「ネパール人留学生の問題に焦

点を当てている本稿の内容は、他地域や他国の留学生にも概ね当てはめることができる。今後も増加が予定される外国人留学生の対応に一石を投じる内容である」という評価を頂きました。



今回の受賞は、都市政策シンクタンクとしての当研究所の知名度や評価を大いに高めるとともに、所内の研究職員のモチベーションの向上にもつながるものとなりました。

写真：地方シンクタンク協議会ご提供（鹿毛尚美 常務理事）

②平成29年度市民研究員の中間報告会及び視察を行いました！



平成 29 年度市民研究員中間報告会が、平成 29 年 11 月 7 日(火)に公益財団法人福岡アジア都市研究所の会議室で、市民研究員 OB・OG を招いて行われました。

本年度市民研究員は「住んで、来て、楽しい福岡の街づくり」をテーマに、5名の市民研究員が7月より研究を進めており、各人の研究テーマがおおよそ確定し、課題認識や研究の進捗について発表できる運びとなりました。

各研究員のテーマは以下の通りです。

谷脇良也さん『福岡市における多機能複合型スポーツ施設の有用性に関する研究』

弥栄睦子さん『ムスリムの人も気軽に訪れ、安心して暮らせる福岡の街づくり』

三毛陽一郎さん『「コンパクトな立地」にポイントを置いた「利便性」の高い街づくり』

矢野裕樹さん『働き方と働く場』女性起業家の就業行動・意識から考える商店街空き店舗および公的遊休不動産の民間活用による創業支援施設の整備に関する研究』

山崎敬太さん『住んで、来て、楽しい福岡「市街化調整区域」の街づくり』

参加して頂いた市民研究員の OB・OG の皆様から「研究テーマは楽しい街づくりとなっていますが、皆さんの研究は楽しい研究になっていますか？」等の厳しいご意見、激励、助言を賜り、本年度の市民研究員は研究を進めていくうえで大変参考になったものと思います。

また、市民研究員の皆さんによる視察が「福岡の街の楽しさを探る」という観点で平成 29 年 12 月 5 日(火)に実施されました。視察先は以下の通りです。

① 福岡クリスマスマーケット(福岡市役所西側ふれあい



- 広場)
- ② 福岡アジア美術館
 - ③ 福岡クリスマスマーケット(博多駅前広場)
 - ④ キャナルシティ博多B1F サンプラザ「キャナルアクア パノラマ」

福岡クリスマスマーケットは天神と博多駅では異なる演出が施されていましたが、どちらもクリスマス特有の高揚感あふれる楽しい雰囲気が感じられました。福岡アジア美術館は近現在のアジア美術を体系的に収集する美術館として独自性が高く、文化に関心の高い人は楽しめる要素が多

くあります。キャナルシティ博多では、プロジェクションマッピングのショーが8分間という手ごろな時間で30分ごとにあり、それ以外の時間もイルミネーションが見られたり、インスタ映えする写真が撮れたり、気軽に行ってみようと思わせる演出だと感じました。今の福岡は、30年前と比べると街中「ワクワク」するような華やかさに満ち溢れており、市民研究員の皆様は、「住んで、来て、楽しい福岡の街づくり」のヒントが得られたのではないかと思います。

写真：URC 撮影(嶋岡和久 主任研究員)

③台北大学の学生に福岡市に関する URC の研究を紹介しました！

11月7日、公益財団法人九州経済調査協会会議室にて、国立台北大学都市計画研究所の博士課程学生を中心とした約20名のご来訪者に、URCの概要や研究について発表を行いました。福岡市の交通計画や都市計画、Urban Ecology(都市生態学)に関心があるとのことでしたので、まずURC 山田より、福岡市の成長ポテンシャルをデータで示す「Fukuoka Growth」と福岡の国際競争力向上に関する研究『第3極』の都市の報告書をもとに、日本のなかの福岡、世界のなかの福岡という観点から、福岡の特徴を説明しました。続いて、URC 天野宏欣フェローより、H22-23年度総合研究「福岡市における低炭素型都市の形成に向けて」を紹介しました。「天神ビッグバン」や「特区」、今後

の交通計画、容積率規制等について沢山の質問が挙がり、福岡への関心の高さを感じました。



写真：熊本大学大学院人文社会科学研究所(法学部担当)・環境安全センター長 外川健一様ご提供
(山田美里 研究スタッフ)

④「共創チャンレンジセミナー」で講師を務めました！

12月14日木曜日に、城南区と福岡大学共催による「共創チャンレンジセミナー」として、「“data 映え(データばえ)”するフクオカの今」と題して、福岡市の成長性、可能性をデータで紹介するミニセミナーを、福岡大学ヘリオスプラザで行いました。

ほぼ全ての学部からの参加があり、1時間あまりの説明の後、卒業後の働く場、生活する場はどこが良いか、理由とともに付箋に書いてもらいました。学生さんは、卒業後も福岡市に住み続けたいと考える人がほとんどであったことから、就職先の都合等で仕方なく九州外へ出て行かざる

を得ない人も少なくないのだろうと感じました。受け皿の、ますますの充実が望まれます。



写真：URC 撮影(情報戦略室 研究主査 畠山尚久)

*ご参加の皆さんが書いてくださった付箋は、ポスターとともに資料室で展示しています！この機会に、どうぞご覧ください！

⑤国際研修受入報告

その1「さくらサイエンスプラン」でインドネシアの大学生等を受け入れました！！



貞川厚仁副市長表敬

当研究所は、科学技術振興機構(JST)の「さくらサイエンスプラン」に参加し、インドネシア各地から選ばれた

大学院生、学部学生、そして高校生計12名を2017年11月5日～11月12日の日程で福岡市に招へいし、大学や福祉施設などを訪問し、座学と施設見学を通じて日本の最先端の高齢者対応システム・技術(社会システム、ロボット技術など)に関するスタディツアーを実施しました。

中村学園大学では、日本の食育の取り組みについて紹介を受けたのち、栄養学研究科の学生と1対1のペアを組み、「一汁三菜」を試食し、栄養学研究科の研究室も見学しました。

九州大学では、芸術工学研究院を訪問し、インクルーシブデザインに関する講義を受けました。また、工学研究院機械工学部門を訪問し、システム工学分野で介護用ロボットの研究開発を行う研究室を見学しました。その関連で、糸



福岡市市民福祉プラザ視察

ツを実際に装着したりして体験学習を行いました。

施設訪問については、福岡市健康づくりサポートセンタ

島市・九州大学・住友理工(株)の3者連携による「九大ヘルスケアシステムLABO 糸島(愛称ふれあいラボ)」も訪問し、介護用ロボットス

一、福岡市立老人福祉センター舞鶴園、福岡市民福祉プラザ(愛称ふくふくプラザ)、福岡市民防災センターな

どを訪問し、各施設では担当責任者による紹介を受けながら、多方面にわたって日本での高齢者の健康維持と介護の現状について学びました。

また、短い滞在期間中に、ユニバザールデザインの工夫が随所に見られるJR博多駅ビルや福岡市内の関連施設も見学し、日本文化の優れた一面に触れることもできました。

写真：URC 撮影(唐寅 主任研究員)



日本舞踊体験

場所：福岡市老人福祉センター舞鶴園

その2 その他の国際研修受入報告



韓国馬山(マサン) 地方海洋水産庁の福岡市クルーズ船ターミナル視察

2017年11月、12月の2ヶ月間、韓国から14団体、インドネシアから1団体(上記「さくらサイエンス」記事参照)、アフガニスタンから1団体、中国から1団体、合計4ヶ国、17団体、延べ人数445

名が福岡市の様々な取り組みを学ぶため来福しました。それぞれの視察団は、福岡市の「スタートアップ企業のためのインキュベーター施設の支援内容」、「子供や高齢者、障がい者のための福祉施設」、「環境にやさしい下水処理施設」、「より安全なまちづくりのための防災施設」などに注目していました。

視察では、ほとんどが日程の通り行われたものの、悪天候により飛行機の到着遅れで、視察団から急な時間変更依頼があった場合もありました。にもかかわらず、視察先の配慮により、目的の視察が出来たことに視察団は大変感謝



FUKUOKA growth nextの概要について説明を聞く韓国筏橋(ボルギョ)商業高校の視察団 (説明者：URC 中島賢一調整係長)

して福岡を後にしました。

視察団に福岡市の先進事例を紹介することが出来て、本当に良かったと思いました。このような視察がきっかけとなって、海外の起業家が福岡市を拠点にして事業を展開したり、アジアのこども達や高齢者、障がい者の皆様がより良い生活を送るようになること祈っています。

写真：URC 撮影(李英雄 国際視察研修担当)

◆URCメディア紹介情報(抜粋)ー最近2か月の情報を中心にー

◎新聞

(2018/1/7 西日本新聞 朝刊 1p)

福大、ゲーム産業経営指南 19年度にも新コース
中島賢一調整係長のコメントが紹介される。

(2018/1/5 福井新聞 速報版)

再開発とリノベーション、どう共存/URC、FDC OB 後藤太一さんがパネリストを務めるシンポジウムの開催予告

(2018/1/1 南日本新聞朝刊 503p)

[第5部ーこども新聞オセモコ]連載[ひな旅へかごしま再発見]
1・霧島アートの森/霧島の森でアート体験
市民研究員 OB 藤浩志さんの作品が展示される。

(2017/12/23 中日新聞 朝刊 9p)

企業の熱意育む拠点 街が変わる一列島 北から南から 下福岡「支店経済」脱却図る
畠山尚久研究主査がスタートアップカフェについてコメント

(2017/12/22 日本経済新聞 朝刊 39p)

社外の知恵活用、事業革新の芽一大企業「まだ上から目線」、福岡で連携促す「FDC」石丸修平事務局長に聞く。

FDC 石丸修平事務局長のインタビュー記事

(2017/12/16 朝日新聞 夕刊 1p)

(西発見)わが町の「ビズ」拡大中 経営指南の外部人材、自治体

募る / URC OB 谷口博文さんがコメント

(2017/12/15 フクニチ住宅新聞)

『「福岡」の空き家がストックビジネスの革新を起こす』コミュニティデザインに基づくリーシングの企画力が必要
市民研究員 OB でナレッジコミュニティ講師を務められた吉原勝己さんの講演報告

(2017/12/9 朝日新聞 朝刊 22p)

家に眠る紙、アートに変身 仙台、市民が「雑がみ部」結成/宮城県/市民研究員 OB 藤浩志さんが「ワケあり雑がみ部」の部長に就任(☆印=以下同じ)

(2017/12/6 Shanghai Daily 7p)

OPINION Innovation works in China as its ecosystem in younger than most developed countries

滝本一馬研究スタッフが執筆

(2017/12/3 上毛新聞 1p)

《ぐるっと点検 ぐんま》景観計画17市町村に 地域の宝守ろう
建物や広告を規制/アジア都市景観賞の受賞地区として紹介される。(※印=以下関連記事)

(2017/11/30 西日本新聞 朝刊 22p)

福岡県/福岡市政の課題 市長選まで1年<2>雇用 立地企業55%が非正規一連載/ふくおか都市圏

URC OB 谷口博文さんがコメント

(2017/11/29 建設通信新聞 16p)

産業拠点形成へ議論/愛知県らが中京大都市圏づくりシンポジウム/久保隆行特別研究員がシンポジウムの基調講演を行う。

(2017/11/29 西日本新聞 朝刊 22p)

福岡県/福岡市政の課題 市長選まで1年<1>街づくり ビッグバン問われる中身/ふくおか都市圏

久保隆行特別研究員、URC OB 樗木武さんがコメント

(2017/11/29 西日本新聞 朝刊 23p)

はなしの横丁 中央区「賃貸暮らしの可能性」考える集い参加者募集/ナレッジコミュニティ開催予告

(2017/11/25 熊本日日新聞 朝刊 22p,11/22 18p,11/18

26p,11/16 26p,11/14 18p,11/8 18p 11/3 28p,11/2 26p)

◎開かれています

(2017/11/25 西日本新聞 朝刊 32p)

qBiz(キュービズ) 挑む人材どう育てる

URC OB 谷口博文さんがコメント

(2017/11/25 日本経済新聞 朝刊 34p)

福岡、起業なぜ盛り上がる？投資呼び込む橋渡し役多彩一官・民の支援組織20年の蓄積(九州・沖縄謎解きアカデミー)

URC の開業率データが引用される。

(2017/11/24 日刊建設工業新聞 8p)

愛知県/中京大都市圏づくりシンポ、11月27日に名古屋市で久保隆行特別研究員が基調講演を行うシンポジウムの開催予告

(2017/11/21 大分合同新聞 朝刊)

観光に地域間格差「おいしい遺産活用を」別府で公開セミナー/久保隆行特別研究員が講演を行う。

(2017/11/21 大分合同新聞 朝刊)

観光に地域間格差「おいしい遺産活用を」別府で公開セミナー/久保隆行特別研究員が講演を行う。

(2017/11/20 全国賃貸住宅新聞)

時代を読む 築古ビルとまちを再生する DIYリノベ 11 拠点の取

り組みを視察できるイベントと開催

市民研究員 OB でナレッジコミュニティ講師を務められた吉原勝己さんが主宰したイベントの開催報告

(2017/11/19 毎日新聞 地方版 25p)

アジア都市景観賞:県内初・草津「湯畑」周辺が受賞 情緒あふれる街並み評価 /群馬 *

(2017/11/10 南日本新聞 朝刊 12p)

★企画[南点]12年後に届いたメッセージ/芸術 NPO「PandA」代表・早川由美子

市民研究員 OB 藤浩志さんの活動を振り返る。

(2017/11/9 朝日新聞 朝刊 29p)

七隈線、延伸は霧中 陥没事故1年、地盤改良は年明けに
URC OB 樗木武さんが技術専門委員会の委員長を務める。

(◇印=以下同じ)

(2017/11/9 建設通信新聞 10p)

NATM が最適/七隈線延伸技術専門委月内に正式決定 ◇

(2017/11/8 毎日新聞 朝刊 26p)

福岡・博多陥没:工法変えず再掘削 福岡市専門委が結論 ◇

(2017/11/8 読売新聞 朝刊 35p)

七隈線延伸「早く見通しを」20 年度困難 沿線 早期開通願う ◇
(2017/11/8 西日本新聞 朝刊 21p)

大分県/武者行列 森地区練り歩く 玖珠町 「街なみ文化祭」にぎわう *

(2017/11/4 沖縄新報 朝刊 5p)

福岡の地域連携 取り組みを学ぶ/沖縄 MICE ネット

FDC 石丸修平事務局長を招いて MICE の取り組みを学ぶ。

(@印=以下同じ)

(2017/11/4 沖縄タイムス 朝刊 9p)

福岡 MICE 民間の力が鍵/石丸氏が誘致実績紹介@

(2017/11/2 河北新報 タ刊 3p)

雑がみアート 部員募集/ごみ減量へプロジェクト/仙台市環境局とメディアテーク☆

(2017/11/2 じゃかるた新聞)

スラバヤ市が国内初受賞 環境改善、都市整備を評価 グローバル・グリーンシティー賞 *

◎雑誌

(2017/12/1 月刊廃棄物 表紙: 十年音楽のための薄い緞帳)

(2017/11/1 月刊廃棄物 表紙: Happy Forest)

市民研究員 OB 藤浩志さんの 2007・2008 年作品が採用される。

◎WEB マガジン

(2017/11/2~ 九州、山口エリアの展覧会情報&アートカルチャーWEB マガジン ARTNE アルトネ)

[【連載】藤浩志 地域と美術のすきまのやりとり](#)

市民研究員 OB 藤浩志さんの西日本新聞連載記事が再掲載

◎テレビ

(2017/12/12 KBC 九州朝日放送 アサデス。7:30 頃)

天神のと真ん中に誰が植えた柿の木の秘密

URC OB 篠崎慎一さんが福岡市みどり運営課長として回答

◎ラジオ

(2017/11~12 毎週金曜日 18:00~18:25 ローカルラジオ放送コミュニティラジオ天神(コミてん))

スボガで Ready Bowl!! 市民研究員 OB 吉田勝さんがパーソナリティを務める。

(公財)福岡アジア都市研究所 都市政策資料室			
*** 資 料 速 報 平成29年11～12月受入分 ***			
図書資料			
登録番号	書名1	著者名1	出版年月
201700088	福岡の今と明日ー東洋一幸福な都市へ 来福三年の考えと期待ー	鄒艶	2017年10月
201700089	超高齢・人口減少時代の地域を担う自治体の土地利用行政のあり方	日本都市センター	2017年10月
201700090	地方シンクタンク協議会 論文アワード2017 入選論文	地方シンクタンク協議会	2017年11月
201700091	社会経済国際シンポジウム 第二十二回ーグローバル時代における社会・経済・文化ー発表論文予稿集	久留米大学経済学部	2017年11月
201700092	NEW URBAN AGENDA with subject index	United Nations HABITAT	2017年
201700093	新しい家族のかたち 第9回 せたがや自治政策研究所主催シンポジウム 講演概要	せたがや自治政策研究所	2017年11月
201700094	空き家対策等地域守りに関する調査研究 RENOVATION 2016ー新しい不動産業を目指して 闘う不動産業者が地域を変えるー	全国宅地建物取引業協会連合会	2016年3月
201700095	空き家対策等地域守りに関する調査研究 RENOVATION 2017ー新しい不動産業を目指して 地域のために、私たちができることは何かー。トップランナーたちの情熱と挑戦ー	全国宅地建物取引業協会連合会	2017年3月
201700096	山梨発の地方創生に向けてー山梨を誇り、山梨を語る 公益財団法人山梨総合研究所 創立20周年記念誌ー	山梨総合研究所	2017年12月
201700097	福岡の未来の賃貸暮らしの可能性ーURCナレッジコミュニティ@清川ロータリープレイスー発表資料 Fc	吉原勝己	2017年12月
201700098	在宅家族介護者を支える地域介護支援ネットワーク醸成に関する研究 調査研究報告書 Fc	涌井智子	2017年12月
201757256	数字でみる航空 2017	航空振興財団	2017年10月
201757257	なぜ中国人は財布を持たないのか	中島 恵	2017年10月
201757258	子育て支援が日本を救うー政策効果の統計分析ー	柴田悠	2017年2月
201757259	フランスの地方都市にはなぜシャッター通りがないのかー交通・商業・都市政策を読み解くー	Vincent-Fujii Yumi	2017年3月
201757260	一目でわかる 中国進出企業地図 2017～2018年版	21世紀中国総研	2017年10月
201757261	人間の街ー公共空間のデザイナーー	Gehl Jan	2017年11月
行政資料			
G20170097	FUKUOKA CHILDREN'S HOSPITAL 2017 福岡市立こども病院	福岡市立病院機構福岡市立こども病院	2017年10月
G20170104	福岡県市町村要覧 平成29年版	福岡県企画・地域振興都市町村支援課	2017年11月
G20170105	国勢調査報告 平成27年 第3巻 就業状態等基本集計結果 その1 全国 2015 POPULATION CENSUS OF JAPAN 3-1	総務省統計局	2017年9月
G20170106	国勢調査報告 平成27年 第3巻 就業状態等基本集計結果 その2 都道府県・市区町村編 ⑨九州 I 2015 POPULATION CENSUS OF JAPAN 3-2-11-1	総務省統計局	2017年9月
G20170107	国勢調査報告 平成27年 第6巻 第1部 従業地・通学地による人口・就業状態等集計結果 その1 全国 2015 POPULATION CENSUS OF JAPAN 6-1	総務省統計局	2017年10月
G20170108	国勢調査報告 平成27年 第6巻 第1部 従業地・通学地による人口・就業状態等集計結果 その2 都道府県・市区町村編 ⑥九州・沖縄 2015 POPULATION CENSUS OF JAPAN 6-1 PART2-⑥	総務省統計局	2017年10月
G20170109	福岡市観光統計 平成27年 2015年 Fc	福岡市経済観光文化局観光産業課	2017年3月
G20170110	博多港統計年報ー平成28年(2016年)ー	福岡市港湾空港局総務部総務企画課	2017年9月
G20170111	決算資料 平成28年度	福岡市議会事務局調査法制課	2017年9月
G20170112	議会要覧 平成29年版	福岡市議会事務局調査法制課	2017年8月
G20170113	平成27年 国勢調査結果 就業状態等基本集計	福岡市総務企画局企画調整部統計調査課	2017年11月
G20170114	指定都市基本施策比較検討調 平成29年度 予算編 Fc	福岡市議会事務局調査法制課	2017年10月
G20170115	福岡市税務統計 平成29年版	福岡市財政局税務部税制課	2017年10月
G20170116	福岡市債一覧表 平成28年度末現在 Fc	福岡市財政局財政部総務資金課	2017年10月
G20170117	福岡市の国保 平成29年度版	福岡市保健福祉局総務部国民健康保険課	2017年8月
G20170118	福岡市保健環境研究所報 第42号 平成28年度	福岡市保健環境研究所	2017年10月
G20170119	福岡市立高等学校入学者選抜要項 平成30年度	福岡市教育委員会指導部学校教育企画担	2017年10月
G20170120	草津温泉 再興の記録 2010ー2017	北山創造研究所	2017年5月
G20170121	Classic City Fukuoka 博物館で知る福岡の歴史	Fukuoka City Museum福岡市博物館	2017年3月
G20170122	選挙人名簿登録人員調 平成29年12月1日現在 Fc	福岡市・区選挙管理委員会事務局	2017年12月
G20170123	福岡市水道事業統計年報 平成28年度版 平成28. 4. 1～平成29. 3. 31	福岡市水道局総務部営業企画課	2017年11月
G20170124	福岡の地価 1:30, 000 地形図ー平成29年地価公示標準地 平成29年度県地価調査基準地 福岡市内地価公示・県地価調査位置図ー中心部拡大図:1:15, 000 Fc	福岡市財政局財産有効活用部財産管理課	2017年9月
G20170125	固定資産概要調査書 平成29年度	福岡市	2017年12月

G20170126	食育白書 平成29年版「食」の知識と選択する力を養う食育を目指してー	農林水産省消費・安全局消費者行政・食育課食育計画班	2017年7月
G20170127	平成27年 国勢調査結果 世帯構造等基本集計	福岡市総務企画局企画調整部統計調査課	2017年12月
G20170128	毎月勤労統計調査地方調査年報 平成28年ー賃金・労働時間・雇用の動きー	福岡県企画・地域振興部調査統計課調査第二班	2017年12月
国内雑誌	雑誌名	特集等主な内容	
Z20170869	21世紀WAKAYAMA	寄稿:豊かな自然に恵まれた和歌山県での地方創生ー「環境・生命文化社会」の実現に向けてー/藤永博 ほか	
Z20170931	a+uー建築と都市ー	最新プロジェクト	
Z20170793	a+uー建築と都市ー	ヴァン・モリヴァン 1926～2017年	
Z20170876	ACE建設業界	活躍する多能工	
Z20170788	ACE建設業界	守り、継承する文化財建造物	
Z20170844	ACROS MONTHLYーアクロス福岡情報誌ー	九州交響楽団ニューイヤーコンサート～華麗なるウイenna・ワルツの饗宴～	
Z20170762	ACROS MONTHLYーアクロス福岡情報誌ー	アクロス・ランチタイムコンサート vol.63、アクロス・クリスマスコンサート2017	
Z20170838	APPROACH	秋田の森づくりー百年の計:秋田林政の歴史と発展/脇野博、秋田の森と人との未来に向けて/蒔田明史、写真:須藤	
Z20170792	ASIAN BREEZE	2017GSWポストカンファレンスin北九州～明日のキャリアを見つけよう～	
Z20170830	BZ空間ービジネス不動産情報誌ー	これからどうなる? 東京オフィスビル竣工マップ、店舗マーケット店舗賃料相場、物流マーケット情報 次代の物流施設サービスを探る	
Z20170852	CASA BRUTUS	LIFE DESIGN BOOKS 生き方を変える本:生き方を変える読書案内150冊!、草津・道後、老舗温泉ガイド	
Z20170782	CASA BRUTUS	ラグ、リネン、テキスタイル「布」我インテリアの主役です!	
Z20170909	CITY & LIFEー都市のしくみとくらしー	夕方からのまちづくり	
Z20170843	CONTAINER AGE	躍進著しいサンスターライン:最大の優位性は「スピード」	
Z20170758	CONTAINER AGE	阪急阪神エクスプレス70周年の大きな節目、北九州セミナーin東京 物流拠点都市:北九州の輝き	
Z20170813	DOCON REPORT	エッセイ 北海道のかたち/小磯修二、技術報告:都市域における浸水対策の検討手法について/吉田卓史 ほか	
Z20170932	GA JAPAN	流行る建築展 総括と展望 建築2017/2018	
Z20170882	I-HOUSE QUARTERLY	変わりゆくインドーソーシャルビジネスの可能性/古賀義章、アンシュ・グプタ	
Z20170823	Jamーふれあいコミュニケーション情報誌ー	創刊600号記念 広報誌『jam』のあゆみ	
Z20170832	JーLIS ジェイリス	業務プロセス改革:ルポ 北海道森町/情報系システムのクラウド化による業務改革、寄稿:松阪市・寝屋川市・千葉市 ほか	
Z20170889	KANSAI空港レビュー	関西空港調査会シンポジウム:グローバル社会における関西の未来と空港ー関西3空港の活用についてー	
Z20170791	KANSAI空港レビュー	関西空港調査会シンポジウム:グローバル社会における関西の未来と空港:基調講演「関西の未来と広域地方計画」/レポートI:熊本地震と地域社会の持続可能性の力強さ～シリーズ④地域を主役にした観光戦略への取組 ほか	
Z20170855	KUMAMOTO 地方経済情報	レポートI 熊本地震と地域社会の持続可能性の力強さ～シリーズ④地域を主役にした観光戦略への取組 ほか	
Z20170760	KUMAMOTO 地方経済情報	レポートI 熊本地震と地域社会の持続可能性の力強さ～シリーズ③被災後の住まいの復旧・復興～	
Z20170896	LANDSCAPE DESIGNーランドスケープデザイン 暮らしの景観・環境をデザインするー	Landscape Works 2017	
Z20170917	Letters Arpakーレターズアルパッカー	チャレンジ	
Z20170814	Letters Arpakーレターズアルパッカー	スポーツ:自治体によるスポーツ施策と働き盛り世代のスポーツ事情/石井努 ほか	
Z20170913	MICE JAPAN	Report/北海道MICE誘致推進協議会「北海道MICE商談会」講演:Beyond MICEここが違う!北海道 ほか	
Z20170811	MICE JAPAN	対談:社会に貢献する課題解決型産業「MICE」を未来につなげる人材育成/井上学 ほか	
Z20170851	NEXTCOMー情報通信の現在と未来を展望するー	論文:メディア・コンテンツビジネス:コンテンツ論と経営戦略:政府政策/内山隆 ほか	
Z20170761	OCEAN'S FUKUOKA	平成29年度賛助会員交流会を開催します、MICE参加者向け土産品販売に取り組みます	
Z20170923	Pleaseー旅のライブ情報誌・プリーズー	西郷どんの温泉旅を追いかける	
Z20170839	Pleaseー旅のライブ情報誌・プリーズー	冬のFUKUOKA:博多、天神だけじゃない。見どころどんどん拡大中!	
Z20170804	The Community コミュニティ	当事者主体の地域福祉:地域介護・介護予防と住民参加出席者:飯島勝矢・志賀美穂子・徳田雄人/司会 甲斐一郎	
Z20170885	URBAN STUDYーアーバン・スタディー	寄稿:公的不動産の活用はどのように行われているのかー事例にみる様々な手法と工夫ー/三吉卓也 ほか	
Z20170854	WA 福岡のアート情報誌	Pick up Artist イラストレーター masuda miku、FFAC PROJECT:和菓子なダンス!?モナカ、福岡ダンスフリンジフェスティバルvol.11	
Z20170770	アーバン・アドバンス	ランドスケープ 特集テーマ論文:都市の文化の深層としてのランドスケープ/石川幹子 ほか	
-			